

子育てほんわかタイム

大切にしたいね、家族の会話



# のふれあいの教育

## Contents

- 野辺地中学校新校舎、  
クロスカントリー・スキー…………… 1
- 第2期 野辺地町教育振興基本計画  
……………2、3
- 新教育委員会制度…………… 3
- 教育ニュース……………4、5
- 子どもの文化、スポーツ活動紹介、  
お知らせ…………… 6

生き生き子ども！ 温か家族！ はつらつ先生！ 地域が支える野辺地の教育

発行/野辺地町教育委員会 Tel 0175-64-2119 fax 0175-64-4954

## 夢・希望の架け橋 野辺地中学校 新校舎 完成しました!!



完成した野辺地中学校新校舎



全国・東北大会で活躍した野中スキー部の選手たち

野辺地町ではこの冬、県小学生スキー大会をはじめ3つのスキー大会が開催されましたが、これらの大会から巣立った選手が各大会で大活躍しています。

野辺地中学校3年の横濱汐莉選手が中学生女子3kmフリーで全国優勝を果たしたほか、野辺地中学校スキー部、野辺地高校スキー部が東北大会優勝・入賞、全国大会入賞など輝かしい成績を収めました。

この陰には、選手の努力はもちろんのこと、選手を支える保護者やコーチ、先生、スキー関係者などたくさんの方の協力がありました。皆さんの健闘をたたえると共に、今後更なるご活躍を期待します。

野辺地勢  
クロスカントリースキーで  
大活躍

# 第2期 野辺地町教育振興基本計画

## ～郷土をますます愛し育む「人財」を育てるプロジェクト～

当町は、町民憲章で謳われている「真実と友愛のあふれる明るく住みよい町」をつくるため、「烏帽子岳のような誇り高い文化と教育の町」を目指して、教育活動を推進しています。

今日、すでに少子化による人口減少社会が到来しつつあり、グローバル化、価値観の多様化や情報通信技術のさらなる進展など、まさに、これからの社会は激動の時代を迎えようとしており、今後、教育が担う役割がますます大きくなるものと認識しております。このような中で、学校・家庭・地域社会が連携し、子どもたちの「生きる力」を育み、誰もが生涯を通じて学習できる環境づくりをはじめとして、文化・スポーツなど、これまでの取り組みを継承しつつ、さらに発展させたいと考えています。

そこで、一人一人の子どもが、郷土をより一層愛する心を育み、次世代の町を担い、国内外で活躍できる「人財」の育成を目標とし、当町の今後5年間の教育振興基本計画を作成しました。

### (主な内容)

#### その1 計画期間

平成 27 年度から平成 31 年度まで (5年間)

#### その2 町が目指す子どもの姿

世界へ漕ぎ出す、知恵の波が満ちる十符ヶ浦のような	…	かしこい野辺地っ子
季節の彩りを楽しませ、心を和ませる愛宕山のような	…	やさしい野辺地っ子
風雪に負けることなく、どっしりとした烏帽子岳のような	…	たくましい野辺地っ子
時代の流れを変えつつ、涸れることのない野辺地川のような	…	しなやかな野辺地っ子

#### その3 目指すべき目標

郷土をますます愛し育む「人財」を育てる

#### その4 3つの重点施策

小学校を新築し統合する方向性を定めます。

3つある小学校を1つに統合するために、検討していきます。

社会教育・スポーツ施設を整備します。

各施設は老朽化が著しいため、耐震診断も含めた大規模改修の実施に向け検討していきます。

「ふれあい教育の日」を継続します。

「ふれあい教育フェスティバル」、「家族ふれあい読書デー」を積極的に取り組んでいきます。

#### その5 その他の施策

##### ●学校教育

- ・ 学力向上指導員を配置します。
- ・ 小学校生徒指導出前授業、生徒指導委員会の充実に努めます。
- ・ 小1プロブレム、中1ギャップの解消に努めます。
- ・ 社会科副読本（改訂版）の活用を推進します。
- ・ 外国語指導助手（ALT）の配置を充実させ継続します。
- ・ 児童生徒及び教師へタブレット端末の導入を目指します。
- ・ 小学校施設の耐震補強工事を実施します。
- ・ 給食費の未納対策を強化します。
- ・ 小学校を統合した際には、遠距離の児童のためにスクールバスによる通学を実施します。

### ●社会教育・スポーツ

- ・多様な生涯学習機会の拡充と充実に努めます。
- ・「ふれあい教育の日」「家族ふれあい読書デー」を継続し、「ふれあい教育フェスティバル」を開催します。
- ・「野辺地町男女共同参画基本計画」のもと、男女がともに個性や能力を発揮できる社会環境づくりを推進します。
- ・家庭の教育力向上に向けた支援に取り組めます。
- ・社会教育主事の養成と資質の向上に努めます。
- ・総合型地域スポーツクラブ設立に向けた取組みを推進します。
- ・スポーツ少年団の自立と学校部活動との連携を推進します。
- ・大会派遣費の充実に指導者の育成を推進します。
- ・実施計画に基づいた施設、設備の改修を推進します。
- ・総合運動公園を中心としたスポーツエリアの中核施設として、町立体育館の改修計画について検討します。

### ●歴史・文化・芸術

- ・赤漆塗木鉢と附指定の漆器の修理事業。
- ・「土偶（板状立脚）」を学習教材として有効的に活用します。
- ・北前船「みちのく丸」について、児童生徒に対して教育的な活用を推進します。また、歴史への関心を高めるような活用をします。
- ・「のへじ祇園まつり」「ささ踊り」「沖揚音頭」等の保存活動と後継者育成を支援します。

## 平成27年4月から教育委員会制度が変わります！

平成27年4月1日「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が施行されます。それに伴って教育委員会制度が変わりますので、ご紹介します。

### ◆趣旨

教育の政治的中立、継続性、安定性を確保しつつ、地方教育行政における責任の明確化、迅速な危機管理体制の構築、首長との連携強化を図るとともに、地方に対する国の関与の見直しを図ります。

#### ◆ポイント1

教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」を設置します

#### ◆ポイント2

「総合教育会議」を設置します

☆総合教育会議の構成員は町長と教育委員会で、町長が招集します。

☆協議・調整事項は以下のとおりです。

- ・教育行政の大綱（教育の目標や施策の根本的な方針）を策定
- ・教育の条件整備など重点的に講ずべき施策
- ・児童・生徒等の生命・身体保護等緊急の場合に講ずべき措置

#### ◆ポイント3

国の地方教育団体への関与が見直されます

4月から学校や各種団体の行事予定をホームページでお知らせします。 <http://www.town.noheji.amori.jp>

**イングリッシュDAY  
楽しむ英語と日本文化の発信**

7月23日、中央公民館でそば打ち体験を含む英会話交流の場として、「イングリッシュDAY」を開催しました。

町内の43人の小・中・高校生が、町の外国語指導助手（ALT）であるドーン・メリッサジェーンを始めとする8人の外国人の先生方と英語を使ったゲームを楽しみました。グループに分かれ英語や異文化に触れるとともに、「そば連のへじ」の協力により、児童生徒とALTが一緒



英会話の楽しさを体験した参加者たち

にそば打ちに挑戦し、日本文化の発信に活躍しました。

**横濱秀一 教育委員長へ  
地方教育行政功労者として  
文部科学大臣から  
表彰されました**

永年にわたり、教育委員長として尽力されたことに対して、横濱秀一さんに文部科学大臣から表彰状が贈られました。

横濱さんは平成15年12月から教育委員長として就任しており、教育委員長としては2月1日現在で11年1か月とご活躍しています。

今回の表彰を受け、横濱さんは「ここまで来られたのも皆さんのお蔭。感謝しております」と話していました。



文部科学大臣から表彰された横濱教育委員長

**野辺地高等学校  
スポーツ科学コース生徒  
「よさこいソラン」等披露**

10月31日、野辺地高校第一体育館において、第14回体育実技発表会が行われました。

野辺地高校では2年生から進路希望に応じてスポーツ科学・総合・進学の3コースに分かれて勉強しますが、体育実技発表会は、スポーツ科学コースの生徒が日ごろ鍛えた技を披露する場です。

今年「鬼力・魅力・魄力」をテーマに跳び箱、集団行動等を発表しました。「よさこいソ



実技発表をするスポーツ科学コース生徒

ラン」「よつちよれ」は例年にもましてキレのある演技で、会場全体から拍手喝采を浴び、生徒たちにとって大きな励みとなりました。

**八戸学院野辺地西高等学校  
第1回青森県総合学科  
高等学校研究発表会  
「かまどベンチ製作」が  
審査員特別賞**

12月23日、青森大学記念ホールにおいて「第1回青森県総合学科高等学校研究発表会」が開催されました。これは、青森県内の総合学科高校が「産業社会と人間」「総合的な学習の時間」で取り組んだ研究の成果を発表するものであり、今年度より始まりました。

本校からは、「かまどベンチ製作」と「高校生による復興支



表彰を受ける野辺地西高等学校生徒

援活動」の2つのテーマについて発表を行い、「かまどベンチ製作」が審査員特別賞を受賞しました。

**エネルギー・環境教育  
シンポジウム  
様々な実践発表や  
理科実験の体験など**

学校におけるエネルギー・環境教育の授業の参考となることを目的として、8月8日、野辺地町中央公民館で「第17回エネルギー・環境教育シンポジウム」が行われました。

全体テーマとして「持続可能な社会の実現に向けたエネルギー・環境教育」が掲げられ、野辺地中学校生徒の実践発表をはじめとした様々な講演・発表が行われました。

小・中・高校の教員、教育関係者、自治体関係者らが多数参加し、講演や理科実験の体験に熱心に取り組んでいました。



エネルギーの実験を体験する参加者たち

「商人の町 野辺地」を体験  
産業祭り  
で  
チャレンジシヨップ

子どもたちが、販売商品・価格の決定から、販売、売り上げの計算まで一連のお店の出店を体験する、商工会主催の職業人育成支援体験型事業「チャレンジシヨップ」が9月27日、中央公民館前駐車場で行われました。町内の小学生13人が、わたあめ・ハンバーガー・ホットケーキをそれぞれ販売。大きな声と笑顔で接客し、午前中には完売の大盛況でした。

子どもたちは町内の店舗から指導を受けながら、約1か月前



販売を体験する子どもたち

から準備。お金をいただくことと、「おいしい」と言ってもらえることができました。

ふれあい教育  
フェスティバル  
子ども音楽・芸術祭

子どもたちの音楽・芸術活動の発表機会と鑑賞を通して家族のふれあいを深めてもらうと、10月19日、中央公民館で「野辺地町子ども音楽・芸術祭」を行いました。

音楽・芸術祭には、若葉小学校マーチングバンド部、スズキ・メソッド青森、野辺地中学校吹奏楽部、野辺地吹奏楽団、八戸市のあそびっ鼓組、遊が出演。息のあった楽器演奏やバイオリンの華麗な音色で、会場に訪れた約250人を魅了しました。



息のあった楽器演奏を披露する若小マーチングバンド部

野辺地中学校  
駅伝女子チーム  
全国大会出場

野辺地中学校の駅伝女子チームが3年ぶりに全国中学校駅伝大会出場の快挙を成し遂げました。

9月26日、東北町北総合運動公園で行われた第24回青森県中学校女子駅伝競走大会において、全区間で区間賞という素晴らしい成績で全国大会出場を決めました。

11月8日に行われた東北大会では、チーム初となる第6位入賞を果たし、12月14日に山口県



快走を見せた野辺地中学校駅伝女子チーム

国の宝、町の宝  
「板状立脚土偶」の修理完了

平成26年5月から翌年2月にかけて、有戸島井平（4）遺跡出土の国指定重要文化財「板状立脚土偶」と土器3点の解体修理を行いました。

「板状立脚土偶」は、高さ32cm、縄文時代後期前半（約3500年前）の土偶です。平成10年の発掘調査で5片に割れた形で出土した後、完全に復元。大英



修理が完了した「板状立脚土偶」

で行われた全国大会でも総合27位と素晴らしい走りを見せてくれました。

博物館にも展示され、平成24年には国の重要文化財に指定されました。

今回の修理では、一度解体した後、補強を施し台座と箱を新調しました。縄文時代へ時空旅行をしに、ぜひ歴史民俗資料館へ足を運んでみてください。

「人を通して本を知る、本を通して人を知る」  
ビブリオバトル

「第1回ビブリオバトルin野辺地」が11月29日、町立図書館で開催され、発表者8人、観戦者22人が参加しました。

「ビブリオバトル」とは発表者がおすすめの本を5分で紹介し、観戦者が一番読みたくなかった本に投票して、「チャンプ本」を決めるゲーム感覚の知的書評合戦で、近年各地で開催されています。

張りつめた緊張感のなか、小学生の部、中学生・一般の部に分かれ、見事な発表と質疑応答が行われました。観戦者は「発表を聞いて、本を読んでみたくなった」と新しい本との出会いに心を躍らせていました。



「おすすめの一冊」を紹介する発表者

4月から学校や各種団体の行事予定をホームページでお知らせします。http://www.town.noheji.aomori.jp



### 子ども会 入会募集

子ども会名	育成会代表者
下町一区子ども会	村木亜弓 64-2670
D51(駅前)子ども会	木村正代 64-0575
城内子ども会	久保田えり子 64-5440
浜町子ども会	五十嵐洋介 64-3838
新道子ども会	高野早苗 64-4745
金沢町子ども会	甲斐稔信 64-7384
下袋町子ども会	中山直樹 64-9510
馬門子ども会	荒川康夫 64-4004

- 主な活動 ①のへじ祇園まつり参加 ②ラジオ体操  
③各種お楽しみ会 ④夏季キャンプ
- その他 1) 子ども会への入会は強制ではありません。  
2) 後日、学校を通して申込書が配布されます。  
3) 住んでいる地区に子ども会がなく、入会を希望される方は、町教育委員会(Tel64-2111)へご相談ください。

### スポーツ少年団 団員募集

(スポーツは友達! みんなで少年団の仲間になろう)

少年団名	連絡先
ハンドボールスポーツ少年団	滝口 太 64-2111 (役場)
柔道スポーツ少年団	横浜信弥 64-2225 (野辺地中学校)
ジュニアバドミントンスポーツ少年団	滝澤完至 64-2706
ミニバスケットボールスポーツ少年団	甲地潮史 64-2272 (野辺地小学校)
剣道スポーツ少年団	木明裕二 64-7555
野球スポーツ少年団	野呂信幸 64-2111 (役場)
マラソンスポーツ少年団	若山弘一 64-2774 (若山燃料)
卓球スポーツ少年団	松尾節男 64-1770 (健康増進センター)
体操スポーツ少年団	酒田綾子 64-4692
サッカークラブU-12スポーツ少年団	川畑正人 64-2111 (役場)

### 文化少年団 団員募集

- 対象 小学生・中学生(版画・陶芸は小学校2年生から)
- 活動期間 6月~12月
- 活動場所 中央公民館(陶芸少年団は、愛宕コミセン)
- 申し込み 5月29日(金)までに中央公民館(64-3054)  
結団式は、6月6日(土) 午前9時30分から、行います。

少年団名	活動日・時間	活動費
子ども将棋少年団	第2・4土曜日 9:00~	1,000円
料理少年団	第4土曜日 9:30~	2,000円
茶道少年団	第2土曜日 9:00~	2,000円
版画少年団	第2・4土曜日 13:00~	2,000円
陶芸少年団	第1・3土曜日 13:00~	2,000円
郷土カルタと百人一首を楽しむ会	第2・4土曜日 13:00~	1,000円

※活動日・時間は変更になる場合もあります。

### ボーイスカウト 入隊員募集

- ボーイスカウトは国際的な  
世界のさまざまな国の人々と友だちになれるというのが、スカウト活動の魅力です。とにかく地球規模のワイドな活動です。世界の隅々でスカウトたちは活躍しています。
- 年齢別のグループで活動しています

部門	年齢
ビーバースカウト	小学校1年生の就学直前9月から
カブスカウト	小学校2年生の9月から
ボーイスカウト	小学校5年生の9月から
ベンチャースカウト	中学校3年生の9月から
ローバースカウト	18歳以上

- 野外活動を中心に、いろいろなことを学びます  
野外活動を通して、自然を学び、友情や協調の精神を育てることが中心です。
- 保護者の皆様へ  
①指導者もしっかり育成しています。  
②必要最低限の費用で参加できます。  
<申し込み・問合せ先> 高野薬局(64-3359)

### 学校給食費納入のお願い

学校給食費は、保護者の皆様の給食費で賄っておりますが、近年、学校給食費の未納者が増加しており、未納金額が大変大きく、学校給食の円滑な実施に支障をきたしております。

今後、理由なく滞納されている保護者に対して、裁判所への「支払督促申立」や「差し押さえ」等の法的措置を視野に入れていく予定でありますので、期限までに必ず納入するようお願いいたします。

給食センター (Tel64-2886)

### 中央公民館からのお願い

入館の際に、玄関前で靴の汚れを落としてください。

公民館は、各種行事や会議・研修会など、町内外の多くの方に使用していただいております。床滑り防止及び利便性の観点から、館内の一部にジュウタンを敷いております。

そこで、皆さんにきれいな状態で利用していただきたいため、玄関前で靴の汚れを落とすよう、ご協力をお願いいたします。